事例No.	866
公表年度	R1
団体の属性	一般市
団体名	埼玉県秩父市

事例区分	一般行政

タグ	・税財政 ・新たな政策手法の確立・活用 ・専門人材の確保

事例種類	森林の集積・集約化

事例内容・タイトル

集約化推進員による市町と連携した取組

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年１月）

埼玉県　秩父市（集約化推進員による市町と連携した取組）

わがまちの税活用方針

- 秩父地域１市４町は、荒川上流域に位置し、県内森林面積の6割を占め、水源のかん養や土砂災害の防止、二酸化炭素の削減など多面的機能を有しているばかりでなく、流域全体に亘って豊かな水の恩恵と、心に響く景観形成に貢献しているものと認識している。
- このため、森林環境譲与税並びに森林経営管理制度を活用し、４つの新規事業に取り組む。

①森林整備：森林経営管理制度を活用し、1市4町で連携して、私有林の森林整備を進める。
②人材育成：コンパクト（自伐型）林業の推進により、市有林の森林整備を進める。
③木材利用：秩父産木材・木製品の相談・販売窓口を一元化し、木材利用を進める。
④自治体間連携：都市部自治体とカーボンオフセットによる森林整備・木材利用を進める。

主な取組・概要

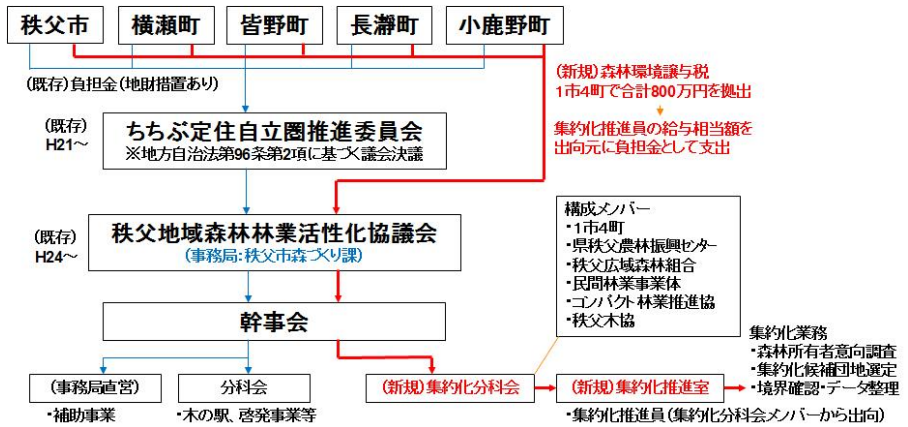
・本市の税活用方針に則し、事業化するもの

１．秩父地域森林林業活性化協議会への拠出
【事業費（内譲与税額）】　：4,569(4,569)千円
※1市4町で合計8,000（8,000）千円を拠出
【実施時期】：令和元年４月～令和２年３月
【事業内容】
集約化推進員2名を雇用し、1市4町職員と連携して、集約化業務を実施（森林所有者意向調査、集約化候補団地選定、境界確認、データ整理）

２．市町村経営管理事業
【事業費(内譲与税額)】：11,500(11,500)千円
【事業規模】：25ha
【実施時期】：令和元年４月～令和２年３月
【事業内容】
１．で作成した経営管理権集積計画のうち、経営に適さない団地において、①測量・資源調査業務委託、②森林整備（切捨て間伐）業務委託を実施

３．民間事業者への再委託
【事業内容】
１．で作成した経営管理権集積計画のうち、経営に適する団地において、民間事業者の再委託先を選定し、経営管理実施権配分計画の作成・公告を実施

事業スキーム





秩父市長及び推進員による
集約化推進室開所式(H31.4.1)

工夫・留意している点、特徴等

・森林施業プランナー有資格者2名を雇用し、市町村職員と連携して実施することにより、市町村職員の林業に関する知識や技術、住民の信頼感を向上させることができた。